

2023 年 3 月 22 日 個人投資家向け説明会

主な質疑応答

(内容につきましては、ご理解いただきやすいよう部分的に加筆・修正しております。)

Q. プライム上場への取り組みが、直近では、株価に表れ上昇している。

プライム市場に上場することは、アルトナーにとって、どのようなメリットや意義があるのか。

A. 東証から再編の話があり、当社の取締役会でプライムに挑戦するのか、あるいは、十分に条件を満たしているスタンダードにするのか、どのような影響が出るのかという議論がなされました。その結果、3 か年の中でプライムの上場基準を充たすための取り組みに挑戦していくという結論に至りました。その主な要因は、今後、益々、激化する採用状況にあります。並行して進んできたことがないため、スタンダードを選択した場合の当社における採用環境と、プライム上場会社としての採用環境の比較は、一概には言えません。当業界の大手 3~5 社で、当社より規模感の大きい上場複数社は、既に基準を達成し、プライム市場に上場しております。今後、そのプライム上場複数社との採用競争になってきます。その状況下において、最低限、プライム上場基準を確保した中で、同業他社との採用競争に対峙していくことに関して、当社は価値を見出したため、必要条件を認知し、プライムを選択し、挑戦を決定した次第です。

加えて、当社の従業員の皆さんが、上場会社、非上場会社、あるいは、スタンダード、プライムの中で、どのような意識を持つのかを含めて、管理本部中心に今後、意見を取りまとめていきたいと考えています。

Q. アルトナーの社員が、自社株を購入する際のメリットは何か。

A. 従業員持株会という制度がございます。その中で、1 株当たりいくらかの補助が会社から福利厚生として設計されているため、従業員は自社株を保有するメリットがあると思います。

また、自社株を保有し、それが自分の頑張り、そして会社の業績、結果的に株価に反映され、従業員の皆さんの資産形成に直接的に好影響を及ぼすことにより、経営を皆で盛り立てていくという観点では、従業員持株会制度は、経営側からも非常にメリットがあると認識しております。

Q. 採用の直近の状況、今後の見通しを教えてください。

A. 当社は新卒採用とキャリア採用の 2 本立てで採用を展開しております。直近 2024 年 1 月期、つまり、本年 4 月 1 日入社予定の新卒技術者の採用数は 128 名となっています。来年度は計画 220 名で、本年 3 月に就職活動が解禁され、現在進捗の状況にあります。

キャリア採用については、2023 年 1 月期実績で 50 名でした。2024 年 1 月期計画は 180 名です。2、3 月の 2 か月経過時点で、5 名程度の入社実績になっています。今後、4 月以降、1 月末まで、計画 180 名に対して、積極的な採用活動を展開してまいります。

以上